

教育目標

みんなとともに生き 自分の力をせいっぱい伸ばしていく子ども

重点目標と期待する子どもの姿

<知 育>

生き生きと表現する子ども

- 意欲をもって学習し、基礎・基本を確実に身に付ける子ども
- かかわり合いながら学ぶことを通して、自分の考えや思いを深めたり広げたりできる子ども
- 家庭学習に毎日継続して取り組むことができる子ども

<徳 育>

思いやりをもって
かかわる子ども

- 相手の気持ちを考えることができる子ども
(思いやり・親切)
- 相手に伝わる声で挨拶をしたり返したりできる子ども
(礼儀)
- 協力し、かかわることができる子ども
(信頼・友情)

<体 育>

進んで体をきたえる子ども

- 自分の体力実態を知り、運動能力を向上させる子ども
- 自分の生活を振り返り、よりよい生活習慣を実践する子ども

期待する成果

- それぞれの単元において身に付けなければならない基礎・基本を確実に習得し、市販テストの全国平均点を上回る児童の割合を85%以上にする
- かかわり合う学習を通して、自分の考えや思いを深めたり広げたりできる児童の割合を90%以上にする。
- 学年×10分以上の家庭学習を毎日(土日含む)継続した児童の割合を90%以上にする。

- 相手に対する思いやりとして、「温かいメッセージ」を伝えることができる児童の割合を90%以上にする。
- 相手に伝わる声(声のものさし「3の声」)であいさつをしたり返したりできる児童の割合を90%以上にする。
- 友達と協力して活動できる児童の割合を90%以上にする。

- 体力テスト結果で県平均記録を超える種目を50%以上にする。
- 平日において、十分な睡眠時間の確保とメディア2時間以内を実践できる児童の割合を、それぞれ75%以上にする。

教育環境の整備

- 地域の教育資源の有効活用
- UDLの視点に基づく教育環境整備
- 学校支援地域本部事業の整備(保護者、ゲストティーチャー、ボランティア等)
- 確かな連携の推進
 - ・家庭、地域
 - ・第一中学校区(「未来を築く子どもを育てる会」など)
 - ・教育委員会、児童相談所等

教職員の構え

- ～夢と感動にあふれ、相手に伝わる言葉や自然な笑顔がいっぱいの学校～
- ◎子ども、保護者、地域のために労を惜しまない教職員集団
 - ◎磨き合い、高め合う教職員集団
 - よき理解者
 - よき授業者
 - よき経営者
 - よき評価者
 - よき組織者